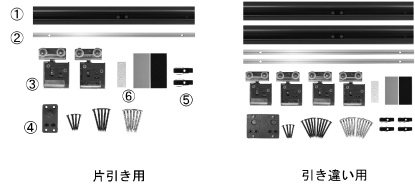
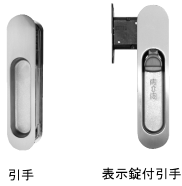


○各部材名称

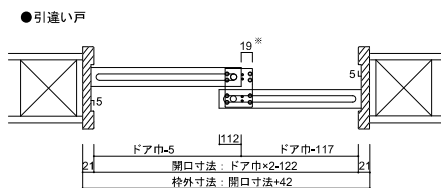
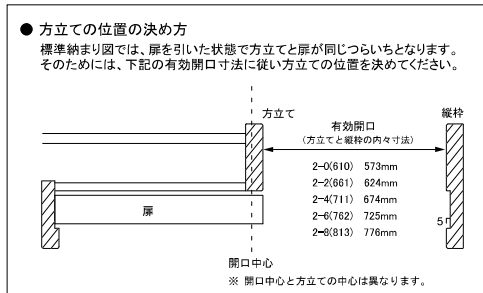
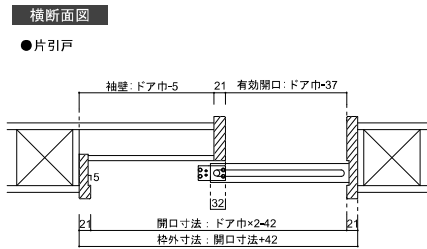


セット名	梱包内容	メモ	
		片引き用	引違い用
枠セット	縦枠	縦枠(下部現場加工) 方立て・戸当り 各1本	下部現場加工 2本
	上枠	1本 現場巾カット (2-8以外)	
	ビスセット		
引手		1ヶ	2ヶ
金物セット	①上レール	1本	2本
	②下ガイドレール	1本	2本
	③戸車	2ヶ	4ヶ
	④下ガイド	1ヶ	1ヶ
	⑤戸車用ストッパー	2ヶ	4ヶ
	⑥バンボン	透明3ヶ ホワイト・ブラウン各10ヶ	

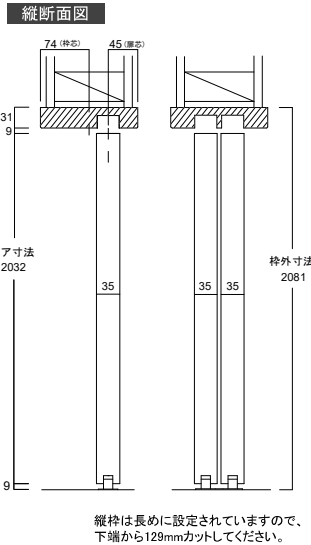
～へムロック 154mm固定枠～ 片引戸・引違い戸施工説明書

施工前に必ずこの施工説明書をお読み下さい。

○標準納まり図



※ 揺れ止めを厚したい場合は、19mmの限りではありません。ただし、調整の際は扉を取り外してから行って下さい。



片引き	本体寸法		枠外寸法		有効開口
	W	H	W	H	
2-0"	610	2032	1220	2081	573
2-2"	661		1322		624
2-4"	711	1422	674		
2-6"	762	1524	725		
2-8"	813	1626	776		

引違い	本体寸法		枠外寸法		有効開口
	W	H	W	H	
2-0"	610	2032	1140	2081	493
2-2"	661		1242		544
2-4"	711	1342	594		
2-6"	762	1444	645		
2-8"	813	1546	696		

上枠はドアサイズ2-8用にセットされています。
2-8用以外のドアをご使用の場合は現場にて
カットしてご使用下さい。

※カット寸法は裏面をご覧ください



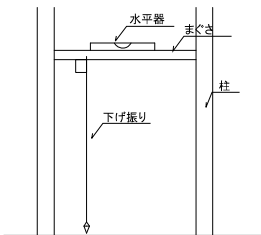
ヘムロック 154mm固定枠引戸施工説明書

この度は、イーストヘムロックドアを採用いただきまして誠にありがとうございます。
 ドアは、水平・垂直・ねじれ等により、完成時に支障をきたす恐れがございますので
 施工前には必ずこの施工説明書をよくお読みいただき、ご理解の上、施工して下さい。

○施工手順

①開口部の調整

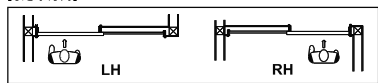
下げ振り・水平器で柱・まぐさの水平・垂直・ねじれなどが
ないか確認の上調整して下さい。



②枠の組立

1) 縦枠の左右を確認して下さい。

【引き手方向】

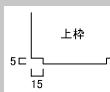


2) 縦枠の下部をカットします。
左右兼用ですので長めに設定されています。

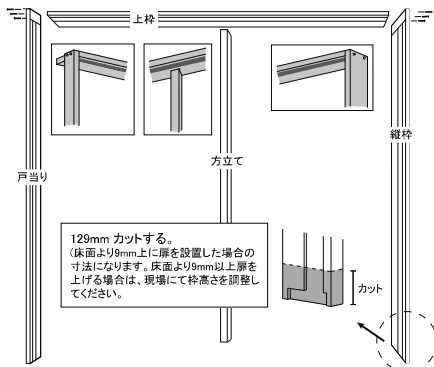
3) 上枠をドア中に合わせカット下さい。

注意 上枠はすべてドアサイズ2-8用にセットされています。
 2-8以外のドアをご使用の場合は現場にてカットして下さい。
 (上枠にはカット寸法の目盛りがあります。
 ご使用のドアサイズに合わせてカットして下さい)

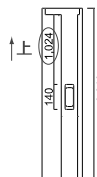
その後、上枠のカットした側に右図の様に
 欠き込みをして下さい)



4) 上枠と縦枠を同梱のビスで固定して下さい。
 下穴処理をせず組立ての場合、枠が割れる可能性があります。



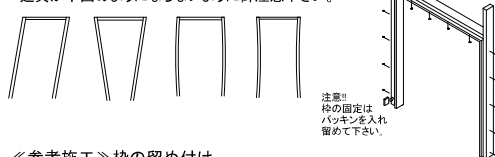
※鎌錠の場合、
 縦枠の上下にご注意下さい。
 取り付け前にご確認をお願いします。



③枠の取付

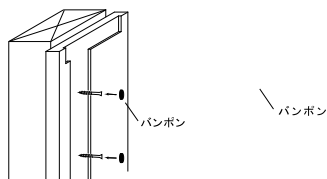
柱・まぐさとドア枠との隙間に乾燥したパッキン材をかませ、垂直を確認
 します。そして、水平・ねじれの無いよう、枠内寸法が狂わないように
 してビスで固定して下さい。

*建具が下図のようにならないように御注意下さい。



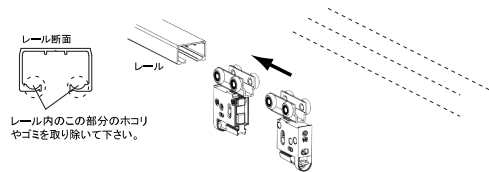
《参考施工》 枠の留め付け

縦枠は5ヶ所ビスでの留め付けをお勧めします。
 その際、付属のバンポン(消音シート)でビス頭を隠します。
 バンポンは白・茶の2色あり、枠の塗装色に合わせてご使用ください。

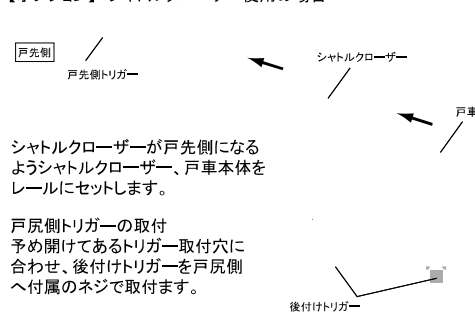


④金物類の取付・扉吊込み

1) 戸車を上吊レールにセットします。
 セットする前にレール内を清掃して下さい。ホコリやゴミはローラーの
 動きを妨げる原因になることがあります。



【オプション】 シャトルクローザー使用の場合

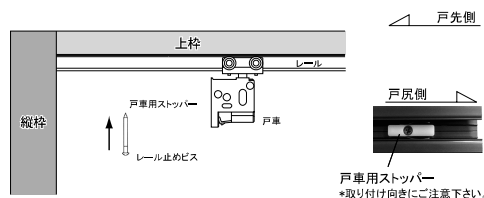


シャトルクローザーが戸先側になる
 ようシャトルクローザー、戸車本体を
 レールにセットします。

戸尻側トリガーの取付
 予め開けてあるトリガー取付穴に
 合わせ、後付けトリガーを戸尻側
 へ付属のネジで取付ます。

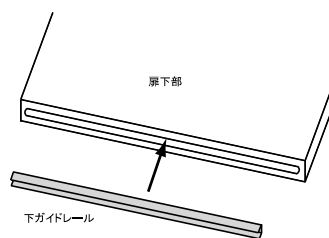
2) レールを上枠に固定します。

所定のビス(3.5×40)でレールを上枠に固定して下さい。
 その際、レールと一緒に戸車用ストッパーをレールの両端に取り
 付けます。扉のはね返り防止になります。
 シャトルクローザー使用の場合は戸車用ストッパーは不要です。



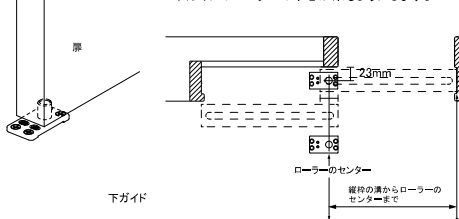
3) 下ガイドレールの取付

扉下部の掘込加工部分にガイドレールを取付けます。
 (下ガイドレールは、レールセットと同梱されています)
 加工部に左右均等になるように、付属ビスで取付けて下さい。



4) 床面の下ガイド本体を取付けます

扉を開けた時と閉じた時に、扉のかぶりの中心に
 下ガイドのローラーの中心が来るようにします。



* 右の寸法を目安として、床面に取り付けて下さい。
 扉を吊り込み後、調整をお願いします。

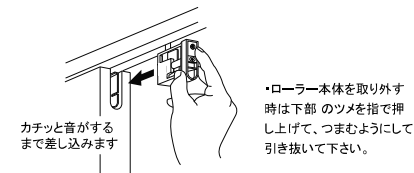
2-0(610)	534mm
2-2(611)	645mm
2-4(711)	695mm
2-6(762)	746mm
2-8(813)	797mm

5) 引戸吊り込み

・戸車ケースを固定します。
 扉の握り込み寸法を確認し、戸車ケース
 をビスでしっかり固定して下さい。

※戸車ケースは戸車本体に
 取り付けられた状態で納品
 されています。

・戸車本体を扉に取り付けた戸車ケースにセットします。
 戸車本体を戸車ケースに挿入し、カチッとクリック感が
 得られるまで押し込んで下さい。



6) 取り付け高さの調整

・上吊戸車の上下・左右調整ネジをプラス
 ドライバーで回して扉位置を調整します。

左右調整
 調整範囲±2mm

上下調整
 調整範囲±4mm



⑤引手・鎌錠の取付

引手に同梱されている取付説明書に従い取付けて下さい。

⑥バンポン(消音シート)の貼り付け

必要に応じて、縦枠に貼り付けて下さい。
 縦枠の留め付けに使用した場合は、
 バンポンの貼り付けは必要ありません。



⑦施工終了後

- ・保護
 当て、擦り傷等が付かないよう保護材などで必ずカバー、
 もしくは、取り外し傷付かない場所に保管をお願いします。
- ・お手入れ方法
 ドアが汚れている場合、雑巾に水を含ませ固く絞り、拭き取って下さい。
 (酸性、アルカリ性の洗剤や溶剤(シンナーなど)は変色等の原因とな
 りますので絶対にお止め下さい)
- ・建具の金具はやわらかい布で乾拭きを行って下さい。